

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	必修
担当教員			
弘中 貴子			
C (商学部)	L (基礎科目)	BS (社会人基礎)	104 (基礎・入門科目)

授業のねらい（概要）	人間関係を形成する上での自己理解、自己と他者との関係、他者相互間の関係理解など、人間関係の多様なあり方についての理解を深め、他者と円滑な信頼関係を形成する姿勢を養うことを目的とする。 集団において人間関係に生じる感情面について学修し、自己の視点、他者の視点を踏まえた上での人間関係、自己のあり方について学修する。また、人間関係を構築するための要素であるコミュニケーションやファシリテーションについて実践的に学修する。		
授業計画	第1回	オリエンテーション 授業概要の説明。 予習（時間）：シラバスの確認をする（120） 復習（時間）：教科書「はじめに」を読み、授業の全体像を理解する（120）	
	第2回	社会における信頼関係の形成 社会生活において人間関係、信頼関係を形成することの重要性について学修する。 予習（時間）：配布資料の指示ページを読み、社会で求められる力について理解しておく（120） 復習（時間）：社会で求められる能力について説明できるようにする（120）	
	第3回	信頼関係を形成するためのファシリテーション 信頼関係を形成するためのファシリテーションについて学修する。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、ファシリテーションについて理解しておく（120） 復習（時間）：ファシリテーション、ファシリテーターについて説明できるようにする（120）	
	第4回	ファシリテーションを行うためのコミュニケーションの基本 コミュニケーション能力の基本と基本技能について学修する。 予習（時間）：配布資料の指示ページを読み、コミュニケーション能力の基本について理解しておく（120） 復習（時間）：コミュニケーションの基本スキルを説明できるようにする（120）	
	第5回	コミュニケーション基本演習 信頼関係を形成するためのコミュニケーション基本スキルの演習を行う。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、コミュニケーション基本スキルについて理解しておく（120） 復習（時間）：演習を踏まえて、レポート課題に取り組む（120）	
	第6回	組織活動におけるコンテンツとプロセス 組織活動の中でのコンテンツとプロセスについて学修する。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、コンテンツとプロセスについて理解しておく（120） 復習（時間）：ファシリテーターとして、コンテンツとプロセスの組織活動における関係性について説明できるようにする（120）	
	第7回	組織活動のプロセスと他者理解 組織活動における自己理解、他者理解を踏まえ、組織における信頼関係の形成について学修する。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、組織活動における信頼関係形成について理解しておく（120） 復習（時間）：組織活動における他者理解について説明できるようにする（120）	
	第8回	他者への理解と自己理解 他者への理解と自己理解について学修する。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、他者を受け容れる（受容、共感的理解）について理解しておく（120） 復習（時間）：他者理解、自己理解について説明できるようにする（120）	
	第9回	自己理解と他者理解 演習 ワークシートを活用し、個人ワークとグループ内での発表（話し合い）を通して、自己理解と他者理解を深める。 予習（時間）：配布ワークシートへ取り組み、ワークシートを完成しておく（120） 復習（時間）：演習の振り返りシートの記入を行う。（120）	
	第10回	組織活動におけるコンセンサス 組織活動におけるコンセンサスを図る上での信頼関係形成について学修する。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、コンセンサスによる意思決定について理解しておく（120） 復習（時間）：コンセンサスによる意思決定について説明できるようにする（120）	
	第11回	グループ演習 コンセンサスによる意思決定によるグループ演習を実施する。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、グループ演習の準備をする（120） 復習（時間）：演習の振り返りシートを記入する（120）	
	第12回	組織活動におけるグループプロセス 組織活動に必要なグループプロセス（2つの視点）について学修する。 予習（時間）：教科書指示ページを読み、2つのグループの視点について理解しておく（120） 復習（時間）：グループプロセスとそこに働きかけるための方法について説明できるようにする（120）	
	第13回	グループプロセス演習 グループプロセスの2つの視点を踏まえた演習を実施する。 予習（時間）：教科書指示ページ、参考図書指示を読み、演習の準備をする（120）	

	第14回 復習（時間）：演習の振り返りシートの記入をする（120） 組織と個人 組織における個人間の信頼関係のあり方について学修する。 予習（時間）：配布資料の指示ページを読み、組織における個人のあり方について理解しておく（120） 第15回 復習（時間）：組織、集団における人間の行動について説明できるようにする（120） 総括授業 授業全体の総括を行う。 予習（時間）：教科書、配布資料の確認、ノートの整理（120） 復習（時間）：全授業内容の復習（120）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	DP（商学部）の「職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力」を意識した科目となっている。
到達目標	①自己理解、他者理解を深め、他者と積極的な態度でコミュニケーションを図れるようになる。 ②価値観の異なる様ざま他者と信頼関係を形成できるようになる。 ③集団の中に起こり得る人間関係を踏まえた上で、他者と協力して物事を成し遂げられるようになる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	レポート課題は、内容を確認し返却する。
履修上の注意	特になし
成績評価の方法・基準	①定期試験40% ②レポート課題 30% ③学修意欲(ワークシート記入、グループ活動)30%
教科書	実践 人間関係づくりファシリテーション ISBN番号：978-4760826476 著者名：日本体験学習研究所（監修）、津村 俊充（編集）、星野 欣生（編集） 出版社：金子書房 発行年：2013年 価格：2484円
参考書	コミュニケーション力 人間関係作りに不可欠な能力 著者名：渡邊 忠/渡辺 三枝子 出版社：雇用問題研究会 発行年：2011年 価格：2160円 人間関係トレーニングー私を育てる教育への人間学的アプローチ 著者名：南山短期大学人間関係科監修 出版社：ナカニシヤ出版 発行年：2005年 価格：2376円 改訂版 実践キャリアデザイン論 30講 著者名：北浦正行 編 村杉靖男/斎藤幸江/西本万映子/大山正嗣 著 出版社：公益財団法人 日本生産性本部 生産性労働情報センター 発行年：2013年 価格：1944円
教材	
教員との連絡方法	オフィスアワー、メール（詳細は授業内で周知する）